

慶安寺 門徒 赤石 幸夫

今年2020年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。世界中から多くの方々がやってきます。世界中の宗教も集まるわけでありまして、さて、世界の宗教の割合を皆さんご存じですか。キリスト教が33%、イスラム教が21%、ヒンドゥー教が13%、仏教はその下の5%だけなんです。日本における割合ですが、仏教は46%と半分くらいの方がおられます。その内、浄土真宗は第4位なんです。ちなみに、キリスト教は日本の宗教、全体の1%だけなんです。

昔の話になりますが、私の娘が幼稚園の頃、「Xマスになったらサンタさんに何を頼もうかな」なんて言っていたので、「うちは仏教だからサンタさんは来ないんだよ」と言いました。そうしたら、「パパ最低、この家も最低」と泣かれました。そして、冗談冗談となだめつつプレゼントを買った覚えがあります。世界の中ではキリスト教が33%とNO1なのに、日本では、1%に過ぎないのです。でも日本ではXマスを盛大に祝ったり、バレンタインやハロウィンでは異常なくらいを盛り上げますね。それが、悪いこととは思いませんが、日本人の宗教に対する考え方はどうなのか、と思う時があります。そういった中で、我々真宗門徒はお念仏を申しながら、生活していることであります。

さて、宗祖親鸞聖人のお言葉に「御同朋、御同行とこそかかずきて仰せられけり」というものがあります。御同朋、御同行お寺さんも、門徒さんもかかずきて（頭を下げあい）共に語りあおうという教えであります。

お寺に足を運び聞法することは、自分の生き方を再確認する機会ではないかなと考えています。お寺は「聞法の道場」と言われています。皆様どうぞお寺に足を運び、住職さんと語り合い、どんどん質問攻めにしてみてください。東別院の方でも毎月、定期的に法話会が行われています。色々な先生のお話楽しいですよ。もちろん無料です。ぜひ別院にも足を運んでください。

そして皆で聞法し語り合ひましょう。最後になりますが、東京オリンピックパラリンピックは民族を越え、宗教を越え、みんなで盛り上げることを願っております。